

ひびき

第59号

2020年8月21日

現役より

54期 部長 稲葉理公(B.Cl.)

こんにちは。54期部長の稲葉理公です。6月に1年生11人を迎え、21人で新たなスタートを切りました。活動が制限されるなかでも、話し合いを重ね、工夫を凝らしながら、毎日懸命に練習しています。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、春の小文化祭やコンクール等の演奏機会を奪われ、また3月から5月までの3ヶ月間ほとんど活動することが叶いませんでした。あまりに異例な状況で、当初頭が全く追いつきませんでした。思い返せば、やり方次第で貴重な時間を無駄にせずに済んだのではないかと感じ、無力感と悔しさでいっぱいになります。

先日、9月の鯨光祭と12月のクリスマスコンサートに向けて、練習を開始しました。まだ少し先行きが不透明な部分も否めませんが、学校祭実行委員の方々や顧問の長谷川先生、林先生と連携を取りながら、準備を重ねております。中止となってしまった分を取り返すことができるような演奏をしたいと思えます。特にクリスマスコンサートは54期にとって最後の舞台です。悔いが残らないよう、また活動を支えてくれた多くの人に感謝の気持ちを伝えられるよう頑張ってお参りますので、これからも暖かく見守ってください。

役職は以下の通りです。

部長：稲葉 理公 (B.Cl.)

副部長：赤尾 拓哉 (Perc.)

会計：臼田 莉穂 (Cl.)

引退して

53期 部長 古市 紗子(A.Sax)

53期部長、A.Saxの古市紗子です。昨年12月のクリスマスコンサートで引退してから、既に半年以上が経ちました。受験に向けてまっしぐらと言いたいところですが、毎日当たり前のように吹いていた楽器と部員とのたわいもない会話が恋しい毎日で、心はまだ引退できていないのかもしれない。

我々は幸運にも50周年記念の年にあたり、OBの方々との合同クリスマスコンサートに参加することができました。社会で幅広く活躍されているOBの方々の姿が誇らしく、そこに自分や仲間の将来を重ねて胸が躍った感覚が今も残っています。1年生のときのこの思い出にふけていると、すでに仲間のことを尊敬していることに気づかされます。勉強、美術、楽器、コミュニケーション能力・・・仲間たちの才

能の幅広さ、努力する姿に囲まれてきました。旭丘高校でしか得られなかった貴重な出会いをこれからも大切に、仲間や先生方、OBの方々と、20年、30年後も何らかの形で繋がり、また一緒に演奏できる日が来てほしいと思います。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、野球部の応援も夏のコンクールもなくなってしまい、合奏すら簡単にできる状況ではありません。気休めにしかならないかもしれませんが、引退してみると、これらのイベントに勝る大切なものが残るように思います。1、2年生には、気落ちすることなく、たっぷり練習して技術を高められるこの時期を、チャンスと捉えて前向きに頑張してほしいです。前例のない一年で困惑することも多いと思いますが、私たち3年生に何かできることがあれば、遠慮なく頼ってきてくれると嬉しいです。

OB会長より

29期 武田 直樹 (Perc.)

残暑の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。皆様もそれぞれの場面で「コロナ禍」の影響を受け、普段の生活から大きく変わってしまった方々もいらっしゃるかと存じます。私の勤務校である瑞陵高校は、卒業式を最後に突然の臨時休校が始まり、高校入試は予定通り行われたものの、その他の授業や学校行事はすべて中止、終業式も行われないうえ令和元年度はあつけなく終わってしまいました。また、卒業式の翌々日には「中部日本個人・重奏コンテスト愛知県大会」に地区大会を抜けた打楽器五重奏が出場予定だったのですが、突然決まった全県臨時休校のため録音審査の実施も難しくなり、愛知県高等学校吹奏楽連盟の事務局長として「中止」の決定をせざるを得ない状況となってしまいました。県大会に出場する予定だった打楽器五重奏の部員に中止のことを伝えたときには号泣されてしまい、私も本当に胸が痛みました…。その後も、3月末に予定していた定期演奏会を2度延期しましたが、休校の延長で結局実施できず、入学式の生演奏も中止したため、現在の3年生は最後の発表の機会がないまま事実上の引退となってしまい現在に至ります。さらに、休校期間中に全日本吹奏楽コンクールの中止が決定し、愛知県吹奏楽連盟も地区大会を含めたすべてコンクールの中止を決定しました。そのため、今の2年生は最後の夏のコンクールがなくなってしまったことを知らされて新年度を迎えることになりました…。令和2年度は5月最終週に分散登校の形でようやくスタートし、6月からは全校生徒が一斉登校、通常の授業が始まりました。吹奏楽部はインスタを活用した宣伝にも効果があり、赴任10年目にして過去最多の33名もの新入部員を迎え入れることができました。延期してずれ込んだ1学期期末考査が終わった7月中旬からは、校長先生の許可も頂けたので感染対策をしながら合奏を再開し、8月7日(金)の終業式の日まで練習をして「遅い夏休み」に入りました。2学期は1日前倒しされた8月27日(木)に始まります。記念祭(学校祭)は9月8日(火)～11日(金)に予定されていますが、既に一般公開の中止が決定しており、保護者や卒業生を含め、校外からの来校を一切お断りすることになってしまいました。ですが、校内限定の文化祭は今のところ開催予定なので、吹奏楽部も体育館に入れる人数を大幅に減らした上で、校内限定の演奏会を行う予定で動いています。何とか無事開催できるようにしていきたいと思っています。

旭丘高校では、吹奏楽部顧問の長谷川奈美先生にお伺いしたところ、瑞陵高校と同じく5月最終週に分散登校の形でスタートしたそうですが、全校生徒が一斉登校するようになったのは6月2週目からで、終業式は7月31日(金)、始業式は8月24日(月)、鯨光祭は9月22日(火祝)～25日(金)で、一般公開はしないとのこと。瑞陵高校も同じ愛知県の県立高校ですが、各校によって事情が異なるため、始業式

や終業式の日も違いますし、登校時刻や方法も学校によってさまざまです。校長先生や教頭先生といった「管理職」がどう判断するかで、各校の対応がいろいろと変わってきているのが現状です。今後もどうなっていくのか先が読めない状況で、学校現場も混乱しながら進んでいる状態です。

さて、前置きが長くなってしまいましたが、日本社会全体の新型コロナウイルス感染症に対する現在の状況を鑑みて、**令和2年度の旭丘高校吹奏楽部OB会の同窓会は中止することを役員会で決定しました**のでご承知置きください。また、令和2年度より規約が改正され、役員会組織も新しくなりましたので、以下にお知らせ致します。

- ・ 名誉会長：加藤知明(1期)
- ・ 会長：武田直樹(29期)
- ・ 副会長：川本直義(15期)、廣部聡子(26期)
- ・ 同窓会等運営委員会 (23名)
 委員長：岸本京佳(50期) 社会人委員：佐藤文弘(4期)、内藤正明(12期)
- ・ 広報委員会 (14名)
 委員長：竹之下莉那(50期) 社会人委員：池田美保子(33期)
- ・ 会計管理委員会 (11名)
 委員長：大口真由(51期) 社会人委員：岩間芳子(3期)、廣部聡子(26期)
- ・ 名簿管理委員会 (26名)
 委員長：堂森真帆(50期) 社会人委員：中川敦夫(3期)、川本直義(15期)

新しい役員会組織はできましたが、この「コロナ禍」のこともあり、集まったの会議等はできておりません。そのため、旧事務局の各役員(事務局長、広報、会計)から新たに発足した各委員会の新委員長(同窓会等運営、名簿管理、広報、会計管理)への引継ぎもそれぞれで行っていただき、試行錯誤しながらの新たなスタートとなってしまいましたが、連絡は「密」に取りながら進めてまいりたいと思いますので、今後ともOB会員の皆様のご理解・ご支援をよろしくお願い致します。

なお、この「ひびき」発行の後、同窓会中止・会費納入のお願い等を載せた住所確認の往復はがきをお送り致しますので、ご返送をお願い致します。また、OB会に対するご意見・ご質問等がありましたら、どうぞ遠慮なく下記アドレスまでご連絡ください。

OB会連絡用アドレス：asahigaoka_brass_band@yahoo.co.jp

2019年度(平成31年・令和元年度)決算報告

2019年度会計より

2019年度の会計決算報告をさせていただきます。昨年度中の会員各位のご協力に感謝いたします。

なお、2019年度会計決算報告についてのご質問ご意見は、旭丘高校吹奏楽部OB会連絡用メールアドレス asahigaoka_brass_band@yahoo.co.jp へお願いします。

2019年度会計 50期 川本 彩果 3期 岩間 芳子

旭丘高校吹奏楽部OB会 2019年度（平成31年・令和元年度）決算報告

1. 一般OB会費口

収入

前年度繰り越し金	528,281円
2019年度入金OB会費72名分（翌年度以降前払い金も含む）	125,000円
収入合計	653,281円
支出	
第57号「ひびき」（6月30日発行）発行代	194,941円（注1）
第58号「ひびき」（12月WEB発行）発行代	0円
2019年度同窓会（8月17日開催）費用不足分補填	128円（注2）
支出合計	195,069円

差し引き残高 458,212円（次年度に繰り越し）

上記残高は2020年3月31日現在

旭丘高校吹奏楽部OB会名義ゆうちょ銀行振替口座の残高に一致しております。

（注1）第57号「ひびき」発行代明細

作成費（紙代、封筒代、返信葉書代、印刷代）	120,593円
郵送代	72,620円
諸経費振り込み手数料	1,728円
合計	194,941円

（注2）2019年度同窓会収支（詳細は第58号「ひびき」で報告済み）

同窓会費収入88,000円—会場費支出88,128円=△128円

2. 援助金口

収入

前年度繰り越し金	238,937円
今年度入金 20名分	88,500円
利息	2円
収入合計	327,439円

支出

50周年記念クリスマスコンサート 記録DVD, BR作成援助	3,504円（注3）
支出合計	3,504円

差し引き残高 323,935円（次年度へ繰り越し）

上記残高は2020年3月31日現在

旭丘高校吹奏楽部OB会援助金積立口座名義口座の残高に一致しております。

(注3) 50周年記念クリスマスコンサート記録DVD、BR作成援助収支

収入	OB会員購入者より代金入金	38,500円
支出	DVD, BR購入費(OB会購入分含む)	40,500円
支出	購入者への送料	1,504円
収支合計		△3,504円

(援助金口より支出)

上記2019年度決算について、相違ないことを報告します。

2020年4月1日

旭丘高校吹奏楽部OB会2019年度会計 3期 岩間 芳子

上記について相違ないことを確認し、会計の業務を引き継ぎました。

2020年7月11日

旭丘高校吹奏楽部OB会2020年度会計管理委員会委員長 51期 大口 真由

※2020年4月1日よりOB会規約細則が改訂、施行されたため、

会計担当者の名称が「会計」から「会計管理委員会委員長」に変更になっております。

新・会計管理委員長より

51期 大口真由(T. Sax)

はじめまして。会計管理委員長を務めさせていただきます、51期サックスパートの大口真由です。

卒業後早いもので2年が経過しましたが、このような形でABBに協力することができ、本当に嬉しく思います。現在でも定期的にサックスを演奏しており、久しぶりに母校の吹奏楽部と関わることで、楽器の楽しさを再認識しております。至らない点は多々あると思いますが、精一杯務めさせていただきます。一年間よろしくお願いいたします。

令和2年度(2020年度)OB会費納入及び現役部活動援助金ご寄付のお願い

*会費は年1,000円となっております。

*会費納入、援助金ご寄付には郵便振替または銀行振込をご利用ください。

(可能であれば、会費はゆうちょ口座、寄付金は三菱UFJ寄付金口座へ入金いただくと助かります。)

○ゆうちょ振り込み取扱票をご利用の場合

- ・「通信欄」に期数(OB年数)、パート、金額の内訳の明記を必ずお願いします。
「ひびき」発行などOB会からのお知らせを送りますので、できればメールアドレスも記入ください。
- ・会費を複数年分まとめてお支払いの際は「〇年分」と記入してください。(記入がない場合、1,000円を超える金額は現役部活動援助金として受理しますので、お気を付けください。)
- ・現役生の部活動援助金も同時に入金できます。会費と同時に寄付される方は内訳を必ず明記してください。
- ・口座番号の一桁目に、あらかじめ「0」が記入してある振り込み用紙がございますが、そのままお使いください。

<口座番号>00850-4-58171
<加入者名>旭丘高校吹奏楽部OB会
<通信欄> 第〇期、パート名、氏名(旧姓)、内訳{OB会費×××円(〇年分)、
援助金×××円等}
住所変更、名簿の訂正、ご意見、近況報告等があれば、ご自由にお書きください。
(近況報告等がWeb発行となった「ひびき」掲載可能かも併せてお知らせください。)

○銀行振込をご利用の場合

- ・期数(OB年数)、氏名(旧姓)、パート、金額の内訳を下記アドレスまでメールにて必ずお知らせください。
- ・住所、電話番号などの変更、ご意見、近況報告等があれば、同時にお知らせください。
(近況報告等がWeb発行となった「ひびき」掲載可能かも併せてお知らせください。)
- ・会費を複数年分まとめてお支払いの際は「〇年分」と記入してください。(記入がない場合、1,000円を超える金額は現役部活動援助金として受理しますので、お気を付けてください。)
- ・現役生の部活動援助金も同時に入金できません。会費と同時に寄付される方は内訳を必ず明記してください。

<ゆうちょ銀行>(金融機関コード9900)
店名:〇八九店(店番089) 預金項目:当座 口座番号:0058171
旭丘高校吹奏楽部OB会

<三菱UFJ銀行>(金融機関コード0005)
店名:今池支店(店番263) 預金項目:普通 口座番号:0332610
旭丘高校吹奏楽部OB会 援助金積立口 代表 武田 直樹

※振込み後、OB会連絡用アドレスにメールにて、氏名(旧姓)、連絡先、期(又は卒業年)、
パート、内訳{OB会費×××円(〇年分)、援助金×××円等}、近況報告等をご連絡く
ださい。

(近況報告等がWeb発行となった「ひびき」掲載可能かも併せてお知らせください。)

OB会連絡用アドレス:asahigaoka_brass_band@yahoo.co.jp

新・名簿管理委員長より

50期 堂森真帆(FI)

名簿管理委員長を務めさせていただきます、50期フルートパートの堂森真帆です。コロナで大変な状況ですが、できる限りの事をやっていきたいと思っております。1年間よろしくお願ひします。

住所変更がありましたら、下記へご連絡お願ひします。

OB会連絡用アドレス:asahigaoka_brass_band@yahoo.co.jp

新・同窓会等運営委員長より

50期 岸本京佳(CI)

同窓会等運営委員長を務めさせていただきます、50期クラリネットパートの岸本京佳です。卒業して3年が経ちますが、再びABBに関わることができ嬉しく思っています。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度は中止となってしまいましたが、来年以降の同窓会についてのご意見、ご要望は下記までお願ひいたします。

OB会連絡用アドレス:asahigaoka_brass_band@yahoo.co.jp

OB会に関する意見・近況報告等～昨年度の総会・懇親会出欠ハガキより～

(※ 個人情報保護のため、お名前等の掲載は差し控えさせていただきます。)

- ・ Webの会報に切り替えるのは、とてもよい案だと思います。(同様のご意見複数)
- ・ Web化しても今までのように読んでもらえるか心配なところも感じます。
- ・ SNSやネット上でつながっている人たちに一斉に配信できれば、若い層にも読んでもらえそう。
- ・ もっと皆が参加できる紙面だといいかと思います。
- ・ いつかタイミングが合えば是非参加したいと思っています。
- ・ 50周年パーティー、とても楽しい時間でした。(同様のご感想複数)
- ・ 50周年のクリスマスコンサートはとても楽しかったです！夢のような時間を過ごさせて頂きました。
- ・ 50周年の年の楽器援助で私たちには夢だった(確か他校から本番だけ借りることもしたような?)
チャイムが買えたのですね。なんだか自分たちがもらったように嬉しい気持ちになります。
- ・ 現役生の活動の様子、50周年事業のことなど、楽しく読ませていただきました。
- ・ 卒業したばかりですが、はやくも現役時代を懐かしく思いました。
- ・ 今は吹奏楽に触れる機会がないですが、ひびきを見て懐かしく思っています。(同様のご感想複数)
- ・ 世代を超えて繋がっていることは素晴らしいことと思います。

新・広報委員長より／編集後記

50期 竹之下莉那(Perc.)

今年度、広報委員長を務めさせて頂くことになりました、50期の竹之下莉那です。大好きなABBに再びこのような形で関わることが出来ることを、とても嬉しく思います。自肅期間、夜中に50期の皆でオンラインで集まり、ゲームをして遊びました！離れていても、ABB時代と同じ温度感でいつでも笑い合える仲間がいることが本当に幸せです。今はコロナウイルスの感染拡大防止のために、現役ABBの皆さんは、私が経験したことのない不自由さを強いられているのではないかなと思います。そんなABBの皆のために、今だからこそ何か私にも出来ることがないかなと考える日々です。何か良い考えをお持ちの方がいらっしゃいましたら、現役生、同窓生問わず、是非連絡下さい。未熟者ゆえに、至らないところが沢山あると思いますが、今年度、精一杯努めて参りますので、よろしく願いいたします。

「ひびき」についてのご意見、ご要望は下記のアドレスまでお願いいたします。

OB会連絡用アドレス : asahigaoka_brass_band@yahoo.co.jp